

LES SPAIN-PORTUGAL

Outline of LES Japan

- -Number of members : 650 as of 17 April Attorney at law around 30% Patent Attorney around 30% In-house practitioner around 40%
- -Number of Committees: 7
- -Number of WG: 17

独禁法	米国問題	米国問題(関西)	アジア問題研究 >
知的財産権法と独禁法との関係 をめぐる最新トビックについて 検討・討議しています。	米国における知的財産関係法制 に関する最近の動きやその他の 知財事情を把握し、米国知財知 歳の深化と実務能力の向上を図 っています。	東京で隔月に開催している米国 問題WGの活発な活動に進み、 関西の会員間でも米国問題につ いて研究するため、2019年度 から米国問題(関西)WGを新 設して、米国における知的財産 関係法制に関する最近の動きや その他の知財事情を把握し、米 国知財知識の深化と実務能力の 向上を図っています。	アジア諸国の知的財産・ライセ ンスに関わる諸問題を研究して います。研究成果を調査報告書 として会員向けに発行していま す。
欧州問題	判例研究(関東) >	判例研究(関西) >	トレードシークレット >
欧州における知的財産に関係す る、法制・判例・政策について 最近の動きやその他知財事情を 把握し、メンバーの欧州知財扣 識の深化と実務能力の向上を図 ります。	注目判決例について担当者によ る発表の後、出席者による自由 討議を行います。論点等の検討 や情報交換を行っています。	実務に影響を与える判決例や、 法律の勉強に適した判決例を研 究します。担当者が判決例を概 記した後、出席者でディスカッ ションしています。	営業秘密、トレードシークレッ ト等に関する法律、その他トレ ードシークレット等に関するト ビックについて、参加メンバー と議論、意見交換しています。
企業法務・知財マネジメン 、			
正来広め、Allin (ホンシン) ト	ヘルスケア >	ICTビジネス >	産官学連携活用 >
ライセンスに関わる事項を中心 にしつつ、知財と法務に関わる 話題やテーマをバランスよく取 り上げています。担当者が遅ん だテーマで発表し、参加者全員 で議論します。	ヘルスケア業界が大きく変わる 可能性があることを鑑み、本年 はマクロ的な視点から業界の動 きに注目し、知的財産及びビジ ネスの側面からメンバーが興味 をもてるテーマを選定していく 予定。	電気情報通信業界における最新 の技術動向、知时・ライセンス 問題を中心に、情報共有・議論 を行っています。	昨今、産学運携活動はかなり変 化してきています。行政、大 学, TLO、企業等の産学連携 に係る関係者からの護演等によ り、産学連携の現状を再把握す る活動を行っています。
	811-1-7 <i>4</i> -170		
ブランディング >	ペンチャー・スタートアッ > プ	知財ファイナンス >	YMC >
コーボレイトライセンスビジネ ス、ブランディング戦略、技術 ブランディング等を軸に、外部 講師等を招いて勉強会を開催し ています。	ベンチャー・スタートアップと 日本ライセンス協会を繋ぐとと もに、ベンチャー・スタートア ップに対するメンバーの知見を 向上させることを目的として、 ベンチャー・スタートアップの 個別支援を行います。	知財(イノベーション成果)を 収益化ビジネス事例や、知財フ ァイナンスに関連する各国の制 度・政策などを調査研究しま す。	日本及び各国の若手会員同士の 交流を通じて、若手会員におけ る知識の深化と実務能力の向上 を図ると共に、会員にとって有 益な知財情報を提供することを 目的としています。

グループ研究会(関東) >

近時の判例その他の実務上興味 深いトピックについて研究して います。メンバー有志、又は外 国の方を含む外部スピーカーに よる報告形式で進めています。

Events of LES Japan

-Annual General Meeting in February -Annual Meeting in July -Monthly Seminars



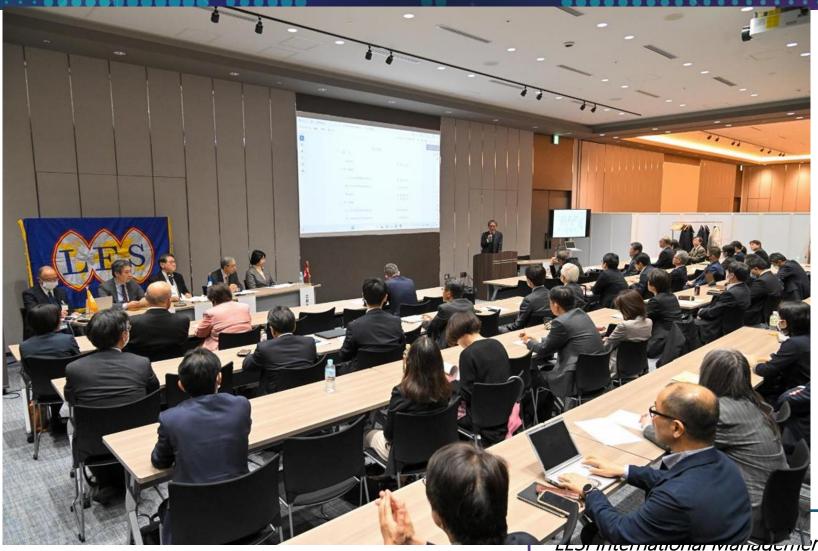
Annual General Meeting in February, 2024



April 28, 2024 | Madrid, Spain



Annual General Meeting in February, 2024



April 28, 2024 | Madrid, Spain





Annual Meeting held in Hamamatsu in July, 2023

日本ライセンス協会第43回年次大会

2022年度日本ライセンス協会大津年次大会
バネルティスカッション

「持続的に発展する事業の未来と知的財産」

開藤 浩貴 様 会社 執行職 异的财产 遺願 暴洛 福 竹本一志福 ジェン研究センター(新センター長) 教授 演都像也 樓

モデレータ: 廃・増田松本法理事務所 弁護士 日本ライセンス協会前会長

7-7

gement and Delegates Meeting

April 20, 2024 j Mauriu, Spain

1







開催日程: 2024年7月12日(金)~13日(土) 開催都市: 新潟県新潟市 会場: * 朱鷺メッセ ホテル日航新潟







nagement and Delegates Meeting

April 20, 2024 j waurid, Spain

Publications

-50th Anniversary Special Edition published in 2022

-LES Japan News published quarterly

-Winds From Japan



日本ライセンス協会 創立50周年記念誌







Management and Delegates Meeting



September 2023, Vol.64, No.3

トビックスニュース
 1. 日本ライセンス協会第44回年次大会(浜松大会)報告
 2. 論文・解説
 ①企業知財部門の社会的意義を考える

 一パーパスに基づくパナソニック知財の取組みー
 ①企業知財部門の社会的意義を考える
 一パーパスに基づくパナソニック知財の取組みー

 ③ 企業知时部門の社会的意義を考える

 一パーパスに基づくパナソニック知財の取組みー
 ①企業知时部門の社会的意義を考える
 「パーパスに基づくパナソニック知財の取組みー

 ④ 企業知時部門の社会的意義を考える

 「パーパスに基づくパナソニック知时の取組みー
 ①企業知時部門の社会的意義を考える
 「パーパスに基づくパナソニック知時の取組みー
 ● 企業知時部門の社会的意義を考える
 ● 「パーパスに基づくパナソニック知時の取組みー
 ● 企業知時部門の社会的意義を考える
 ● 「パーパスに基づくパナソニック知時の取組みー
 ● 企業知時部門の社会的意義を考える
 ● ご業知時部門の社会的意義を考える
 ● ご業知時の取組みー
 ● ご業が成りていたりというの視点
 ● ご業が新時期回答の意み解くー
 ● 「読む日本」
 ● ご業が新時期のたら読み解くー
 ● ご業の報告報知時ので読み解える
 ● ご業の報告報告報
 ● ご業の報告報
 ● ご業の報告報

日本ライセンス協会



ational Management and Delegates Meeting



Issue #78, December 2023

WINDS FROM JAPAN

The Licensing Executives Society Japan

Protection of Cross-border Network System related Inventions: Dwango v. FC2 IP High Court Grand Panel Decision

By Mitsuo KARIYA *

On May 26, 2023, the Grand Panel of the IP High Court found that, in a system invention comprising a server, user terminals and a network connecting therebetween, even if the server is produced and located outside Japan, it can correspond to the "production" as one of the execution acts under the Japanese Patent Act Article 2(3)(i). Based on this assessment, the court made a decision that FC2 infringed Dwango's patent and ordered injunctions and damage awards.

IP High Court Grand Panel Decision

Dwango filed an appeal to the IP high court for a disaffirmation of the decision in which the Tokyo district court denied patent infringements of JP No. 6,526,304 by the defendant FC2. It claims a comment streaming system comprising a server, plural terminals and a network connecting therebetween. The district court found that all the claim elements are satisfied by the system which is located across Japan and the US, however it denied the patent infringement claims because of the fact that the server was located

with each other by being connected through the network and demonstrate functions which satisfy all the claim elements of the invention as a whole while each component alone does not satisfy all the claim elements of the invention.

2) New creation of the defendant's system

It is considered that the defendant's system having functions satisfying all the claim elements is newly created at the time when a user terminal receives files from the server because it becomes possible to perform an overlay display of comments on a movie at the user terminal. The appellee (defendant) FC2 argued that the act by FC2 relating to the "production" of the defendant's system is completed in the US by making the program for the system and uploading the program to the server, however the defendant's system satisfying all the claim elements of the present invention cannot be completed only by making the program for the system and uploading the program to the server because the defendant's system cannot perform the functions without receiving the files by the user terminal.

3) "Production" under the Japanese Patent Act Article 2(3)(i)

Japanese Patent Actnal Management and Delegates MeetingApril 28, 2024 | Madrid, Spain

